



PRESS RELEASE



2019年11月1日

報道関係者各位

一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟

ヒューリック・ダイハツ JAPAN パラバドミントン国際大会 2019

2019年11月13日（水）～17日（日）@国立代々木競技場第一体育館

取材要項

本大会の開催にあたり、メディアの皆様が円滑な取材活動をしていただけるよう、本取材要項を作成しました。大会を成功させるため、本要項を遵守いただきますようお願い申し上げます。

① 本大会の取材に際し、商業（販売）目的や写真等の無断での2次利用はお断りしております。

※（一社）日本障がい者バドミントン連盟（JPBF）の許可なくスポーツ報道以外の目的で写真等を使用した場合は、当該者および当該利用を許容した事業者に対し、今後のJPBF主催大会や試合への入場をお断り、あるいは制限させていただくことがありますので、予めご承知おきください。

② 本要項に添付された取材申請書により事前にご申請ください。

- a. 取材申請書（署名欄）に必ずご署名ください。署名の無い申請は無効となります。
- b. 申請書送付の締め切りは **2019年11月8日（金）13:00【必着】**です。
締切日以降の申請や、試合当日の会場での申請は、お受けできません。
- c. 会場内の取材スペースには限りがあるため、取材申請をいただいても人数調整等により、取材をお断りさせていただく場合がありますので、予めご了承ください。
- d. 「取材申請書」は、取材の諾否を記入して返送いたしますので必ず内容をご確認願います。

③ 報道用駐車場はありません。近隣の有料駐車場等をご利用ください。

④ 大会終了後、本大会に関する掲載誌を大会広報事務局までご送付いただければ幸いです。

⑤ 本申請で得た個人情報につきましては、本大会の取材関連業務のみに使用させていただきます。

取材申請締切 11月8日（金）13:00 必着

— 取材申請書送付先 および お問合せ先 —

ヒューリック・ダイハツ JAPAN パラバドミントン国際大会 2019 広報事務局

〒150-8551 東京都渋谷区渋谷 1-3-9 ヒューリック渋谷一丁目ビル 3F

Tel. 03-5467-3379 Fax. 03-5467-3483

◇大会スケジュール

11月12日(火)	公式練習(メディア公開)	※報道受付 8:30～(練習開始 9:00*)
11月13日(水)～15日(金)	予選リーグ	※報道受付 9:00～(競技開始 9:00)
11月16日(土)	決勝トーナメント1日目	※報道受付 9:00～(競技開始 9:00)
11月17日(日)	決勝トーナメント2日目/表彰式	※報道受付 9:00～(競技開始 9:00)

*日本代表チームの公式練習は 13:00～を予定しています。

(1) 取材の申し込みについて

- 取材申請の締め切りは、**11月8日(金) 13:00 必着**です。締切日以降に取材が決定した場合は、大会広報事務局にお問い合わせください。なお、試合当日の会場での申し込みは受けかねます。
- 試合会場によっては、記者/フォトグラファーともに取材スペースの都合上、大会広報事務局にて取材をお断り、または人数を調整させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

(2) 取材のお申し込み方法

加盟団体及びその他の媒体・フリーランスごとに申請方法や人数が異なりますので、ご確認の上ご申請ください。

※下記人数以上のご取材を希望される場合は、事前に大会広報事務局(Tel.03-5467-3379)までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

	ペン記者	フォトグラファー	ENG クルー	お申し込み先
①運動記者クラブ加盟社	1社2名まで			広報事務局(本項①参照)
②写真記者協会加盟社		1社2名まで		広報事務局(本項②参照)
③スポーツニュース取材			1系列2台まで (1クルー4名)	広報事務局(本項③参照)
④日本外国報道協会、 フォーリンプレスセンター(FPC)	1社2名まで	1社1名まで		広報事務局(本項④参照)
⑤日本雑誌協会加盟社	1社1名まで	1社1名まで		広報事務局(本項⑤参照)
⑥その他の媒体 (新聞、雑誌、編集ブログ等)の紙媒体)	媒体数に関係 無く1社1名	媒体数に関係 無く1社1名		広報事務局(本項⑥参照)
⑦日本スポーツプレス協会(AJPS)	会社・団体・グループに関係なく、 個人単位でお申し込みください。			広報事務局(本項⑦参照)
⑧フリーランス	会社・団体・グループに関係なく、 個人単位でお申し込みください。			広報事務局(本項⑧参照)

① 運動記者クラブ加盟社(運動記者クラブ加盟社で、ペン記者として取材される方)

- ▽ 東京運動記者クラブ加盟社の取材者数は、1社につき2名までとなります。
- ▽ 開催地以外の地域の運動記者クラブ加盟社で、開催地域に本社(支社)・系列社がある場合は、開催地域の系列社と取材者の調整を行ってください。その際、前項の取材者数を順守願います。
- ▽ 開催地域に系列社等が無い場合は、大会広報事務局にお問い合わせ下さい。
- ▽ 取材者の欄は個々の氏名を全てご記入ください。また当日の取材者変更は人数枠内であれば可能です。
- ▽ 取材スペース等の関係で取材をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

② 写真記者協会加盟社（フォトグラファー）

- ▽ 東京写真記者協会加盟社の取材者数は、1社につき2名までとなります。
- ▽ 開催地以外の地域の写真記者協会加盟社で、開催地域に本社(支社)・系列社がある場合は、開催地域の系列社と取材者の調整を行ってください。その際、前項の取材者数を順守願います。
- ▽ 開催地域に系列社等が無い場合は、大会広報事務局にお問い合わせください。
- ▽ 申請書の取材者の欄は氏名を全てご記入ください。また当日の取材者変更は人数枠内であれば可能です。
- ▽ 取材スペース等の関係で取材をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

③ スポーツニュース映像取材

- ▽ スポーツニュース協会加盟のテレビ局のみとさせていただきます。
- ▽ スポーツニュース映像の取材は1社（系列）につきカメラ2台まで、撮影スタッフはカメラ1台につき4名まで（ディレクターを含む）となります。また、映画社の映像取材はお断りさせていただきます。
- ▽ 東京以外の地域のテレビで、試合開催地域に本社(支社)・系列社がある場合は、系列社とカメラ台数・取材者の調整を行ってください。その際、前項の取材者数を順守願います。
- ▽ 競技前・競技中のアナウンス、レポート、インタビュー等はお断りします。
- ▽ 記者席はご用意しておりませんので、予めご了承ください。
- ▽ 申請書の取材者の欄は氏名を全てご記入ください。外部スタッフ等で氏名が確定していない場合は担当と人数を記入してください。（例…「カメラマン No.1」「アシスタント No.2」）

④ 日本外国報道協会、フォーリンプレスセンター（FPC）および日本在住の特派員

- ▽ 日本外国報道協会、フォーリンプレスセンターの加盟社は以下の各社割り当て人数を順守の上、ご申請ください。

日本外国報道協会

〔 AP、AFP、REUTERS = 1社につきペン記者2名・フォトグラファー1名まで
その他 = 1社につきペン記者1名・フォトグラファー1名 〕

フォーリンプレスセンター

〔 1社につきペン記者1名・フォトグラファー1名 〕

- ▽ テレビ局、ラジオ局については、放送権の関係で申請をお受けできませんので、予めご了承ください。

⑤ 日本雑誌協会加盟社

- ▽ 日本雑誌協会加盟社は、1社につきペン記者・フォトグラファーとも1名までとなります。
- ▽ 定期発行している雑誌以外の増刊・特別号・写真集等や、スポーツ報道と異なった趣旨の取材を希望される場合は、事前に大会広報事務局にお問い合わせください。

⑥ その他の媒体（新聞・雑誌・編集プロダクション等の紙媒体）

- ▽ 取材者数は1社につきペン記者1名・フォトグラファー1名となります。

⑦ 日本スポーツプレス協会（AJPS）

- ▽ 所属している会社・団体・グループに関係なく、個人単位で添付の申請書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

⑧ フリーランス

- ▽ 所属している会社・団体・グループに関係なく、個人単位で添付の申請書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。その際、掲載予定媒体を必ず明記して下さい。なお、申請書の掲載予定媒体が他の申請者と重複している場合は、大会広報事務局にて調整させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

【フォトグラファーの皆様へ】

今大会で撮影された写真の使用は、報道目的のみについて許可しております。報道目的以外の使用につきましては、（一社）日本障がい者バドミントン連盟（JPBF）に書面にて申請し、事前に承認を得てください。

なお、申請は撮影した写真を管理する部門（写真部、編集部）よりお願いいたします。

JPBF の許可なく、報道目的以外で使用された場合は、当該者および当該利用を許可した事業者に対し、今後 JPBF が主催する大会や試合への取材をお断り、あるいは制限させていただくことがありますので、予めご了承ください。

【この件に関するお問い合わせ】

一般社団法人日本障がい者バドミントン連盟 事務局 Tel. 03-6808-5515

（３）取材申請の可否について

取材のお申込みいただいた方（媒体/個人）全てに、大会広報事務局より取材の可否について F A X で回答いたします。

【注】11月8日（金）～12日（火）の間に FAX での回答がない場合は、必ず大会広報事務局にお問い合わせください。

（４）試合当日の取材について

1. プレス A D カード、ビブスの受け渡しについて

プレス A D カードもしくはビブスは、試合会場にてお受け取りください。

FAX にてお申し込みいただいた申請書に取材許可印（『了承』印）を押したものを返送いたしますので、試合当日に取材許可印が押された FAX を報道受付にご提示ください。こちらが取材許可証となります。

2. 報道受付は、国立代々木競技場第一体育館 原宿口となります。原宿口以外からの入退場はできません。ご注意ください。

3. 報道受付の開始は、**11/12（公式練習日）=8:30、11/13～17=9:00**となります。

フォトグラファーの撮影スペース確保も含め、受付開始以前の試合会場への入場はできません。

4. スペースの都合上、メディア用の駐車場の用意はありません。近隣の有料駐車場等をご利用ください。

（５）試合会場での注意事項

1. 会場内の諸室等（ワーキングルーム、記者席等）での取材者数以上の席の確保は固く禁止します。

2. フォトグラファー、ENG クルーの皆様へ

・必ず着席して撮影してください。また脚立等を利用した撮影は禁止です。

・アリーナ内は土足厳禁となっております。上履きなどご持参ください。

3. その他、会場内での記者控室、インタビュー、記者席、撮影場所、スケジュール等、取材方法ならびに諸注意につきましては、当日報道受付にてお配りいたします。

2019 年 月 日

大会広報事務局 行 (Fax : 03-5467-3483)

締切 : 2019 年 11 月 8 日 (金) 13:00 必着

取材申請書

大会名	ヒューリック・ダイハツ JAPAN パラバドミントン国際大会 2019	Tel No.	
会社名		Fax No.	
申請者		所属部署 /媒体名	
住所	〒	e-mail	
掲載・放送 予定日	年 月 日 (号 ・ 発売 ・ 放送) * 号・発売・放送のいずれかに○印をお付けください		

* その他の媒体・フリーランスの方は、下欄にもご記入ください。

出版社名		編集部担当者名	印
掲載媒体名		編集担当連絡先	Tel Fax
		掲載予定日	

取材者氏名 (注 : 判読できるようご記入ください)	所属部署 (新聞・テレビ等) 媒体名 (雑誌社等)	所属・希望カテゴリ (カテゴリを○で囲ってください)			取材希望日 (○をお付けください)						
					11/12	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	
		記者・TVラジオ 関係	フォトグラファー	ENGスタッフ							
		記者・TVラジオ 関係	フォトグラファー	ENGスタッフ							
		記者・TVラジオ 関係	フォトグラファー	ENGスタッフ							
		記者・TVラジオ 関係	フォトグラファー	ENGスタッフ							

※取材申請者の枠が足りない場合は、この用紙をコピーしてお使いください。

<取材要項の記載内容について> 上記申請者は、「取材要項」に記載された取材についての条件条項に従うことを承諾します。 <u>申請者署名 :</u>

- 以下は本申請取まとめ後、取材の可否を判断し、Fax 返送するための記入欄です。「了承」として受け取られた方は、各自でこの用紙 (または写し) を ご持参の上、当日報道受付 (原宿口) にお越しください。またご記入いただいた個人情報取取材申請業務にのみ使用いたします。

--

お問い合わせ・確認先 : ヒューリック・ダイハツ JAPAN/パラバドミントン国際大会2019 広報事務局 Tel 03-5467-3379 Fax 03-5467-3483

様